

記者発表資料
令和2年12月31日
(担当) 交通局営業課
三浦、加藤
(内線) 750-2402
(直通) 712-8328

地下鉄南北線のオーバーランについて

12月31日(木)午前10時55分、地下鉄南北線の富沢駅行き列車が、長町一丁目駅ホーム進入時に23メートルオーバーランしました。

その後、当該列車を後退させ正規の停車位置に戻した上で、お客さまに乗降していただき、1分27秒遅れて出発しました。

お客さまには、大変ご迷惑をおかけしましたこととおわび申し上げます。

1 発生日時 12月31日(木)午前10時55分

2 発生場所 長町一丁目駅

3 原因 ATC*運転訓練中の操作ミス

4 状況

南北線富沢行き列車(ATC運転)が長町一丁目駅ホーム進入時に運転操作ミスにより23メートルオーバーランし停止した。

その後、当該列車を後退させ正規の停車位置に戻した上で、お客さまに乗降していただいた。当該列車は長町一丁目駅を1分27秒遅れで発車した。

なお、当該列車以外に遅延は発生していない。

5 運行ダイヤへの影響

最大遅延時間 1分27秒(当該列車のみの遅延)

影響人員 約150人

※ATC(Automatic Train Control)

自動列車制御装置の略で、鉄道における信号保安装置の一種。自動列車制御装置は制限速度を運転士に示し制限速度を超えた場合に自動的にブレーキを制御して速度を落とすシステム。

仙台市地下鉄では、通常は駅出発から駅到着までを自動化した自動列車運転装置(ATO)により運転を行っているが、月に1回程度運転技能の習熟のためATCによる運転を行っている。